

第6回先進的研究開発戦略センター戦略推進会合 議事概要

○開催日時 令和5年8月2日（水）13時00分～14時53分

○場 所 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）213-214会議室

○出席者

先進的研究開発戦略センター長 濱口 道成

先進的研究開発戦略センター プロボスト 古賀 淳一

先進的研究開発戦略センター フェロー 脇田 隆宇（国立感染症研究所 所長）

内閣府健康・医療戦略推進事務局長 中石 斉孝

内閣府健康・医療戦略推進事務局次長 長野 裕子

文部科学省 審議官（研究振興局及び高等教育政策連携担当） 奥野 真

厚生労働省 危機管理・医務技術総括審議官 浅沼 一成

経済産業省 商務・サービス政策統括調整官 森田 健太郎

東京大学国際高等研究所新世代感染症センター 特任教授 河岡 義裕

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 先進的研究開発戦略センター 先進的研究開発事業部長 野田 浩絵

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 先進的研究開発戦略センター 先進的研究開発事業部 研究総括役 田中 大平

■議 事

1. 構成員等からの情報共有
2. ワクチン・新規モダリティ研究開発事業の課題選考について
3. その他

■概 要：

○構成員等から、それぞれの取組や現状などについて説明があった。

○SCARDAから、ワクチン・新規モダリティ研究開発事業の採択課題について報告を行った。

○意見交換において、感染症対策の全体を見た取組が必要であり、ワクチンだけでなく治療薬や検査システム、疫学を含めた取組の重要性、関係府省やSCARDAと今後発足する感染症危機管理統括庁及び健康危機管理研究機構との連携の必要性等についての指摘があった。

以上